

Hon. Senator Manny Villar  
Senate President  
Hon. Senator Jinggoy Estrada  
Senate President Pro-Tempore  
Hon. Senator Kiko Pangilinan  
Majority Floor Leader  
Hon. Senator Nene Pimentel  
Minority Floor Leader  
Hon. Senator Miriam Defensor Santiago  
Chairperson, Committee on Foreign Relations  
Hon. Senator Manuel Roxas  
Chairperson, Committee on Trade and Commerce Senate of the Philippines  
Hon. Senator Pia Cayetano  
Chairperson, Committee on the Environment  
Hon. Senator Legarda  
Chairperson, Committee on Economic Affairs

## **フィリピン上院議員殿**

### **日本の市民団体からフィリピン上院への請願**

フィリピン上院は2008年4月21日に再開し、多くの重要な課題について審議を再開することなので、私たち末尾に示す日本の市民団体は、識見ある上院議員の方々に対し、現在提案されている日本フィリピン経済連携協定(JPEPA)を批准しないよう私たちは改めて真剣に懇請するものであります。

農業、環境、健康、人権、貿易、消費者等の問題に取り組む日本の草の根 NGOとして私たちは、有害廃棄物、残留性有機汚染物質、オゾン層破壊物質のような物質が”製品”としてリストされている JPEPA が批准されるようなことになれば、悲惨な結果になるということを恐れます。私たちの見解によれば、JPEPA は、自由貿易という名の下に日本の有害廃棄物やその他の有害物質をフィリピンに送り込むことを助長するものです。

2006年11月以来、私たちは、有害廃棄物又はその他の禁止された又は規制された物質の貿易の自由化を許すような JPEPA の全ての条項を撤廃するよう日本政府に求める声明を何度も発してきましたが、実現されませんでした。私たちは同様に、日本政府に対して、バーゼル禁止修正条項を直ちに批准し、私たちの社会が生み出した有害廃棄物の処理をフィリピンのような開発途上国に頼るのではなく、自国内での処理を達成するよう取り組むことを求めてきました。

私たちは、フィリピンの JPEPA の発効を阻止する連合(MJJC)やその他の関心を持つ組織が、JPEPA に対して強く反対をしていることを知っています。彼らは、公衆の参加と知る権利のためにならない秘密交渉を適切に非難しています。貴国の人々が JPEPA の経済、環境、及びフィリピンの主権に対する悪影響を明らかにしたことは正しいことです。私たちは、JPEPA に反対する彼らの主張は正当であることを理解し、貴国が日本からもっと良い公正な扱いを受けることに値するとの彼ら主張に同意します。

私たちは、現在の形での JPEPA に反対し続けるフィリピンの人々に共感します。もし JPEPA の問題に十分に目が向けられないなら、JPEPA が日本とフィリピンとの相互に益する関係をもたらさないと我々は信じます。実際、現在提案されている JPEPA は長期的には両国の間の障壁にすらなりえるものです。

したがって私たちはフィリピン上院に対し、特に私たちの政府からの圧力に抵抗することについて、欠陥のあるこの協定を批准することについて、そしてフィリピンにとって最善のことを決定することについて、私たち日本とフィリピンの市民団体が主張していることを考慮するよう要望します。

#### **賛同団体:**

ATTAC 京都

ATTAC ジャパン

アジア農民交流センター

化学物質過敏症支援センター

化学物質問題市民研究会

環境フォーラム市民の会（豊中）

関西フィリピン人権情報アクションセンター

グローバリゼーションを問う広島ネットワーク

三多摩・カサナグの会

三多摩フィリピン資料センター

ジュビリー関西ネットワーク

市民がつくる政策調査会

全国労働安全衛生センター連絡会議

脱WTO/FAT草の根キャンペーン

地域・アソシエーション研究所

止めよう！ダイオキシン汚染・関西ネットワーク

止めよう！ダイオキシン汚染・東日本ネットワーク

日本消費者連盟

人間いきいき研究会

農民運動全国連合会

東アジア環境情報発信所

フィリピンのこどもたちの未来のための運動（CFFC）

フィリピン・ピースサイクル

フォーラム平和・人権・環境

#### **賛同団体代表**

安間 武

化学物質問題市民研究会

〒136-0071

東京都江東区亀戸 7-10-1 Z ビル 4 階

TEL/FAX 03-5836-4358

ac7t-ysm@asahi-net.or.jp

<http://www.ne.jp/asahi/kagaku/pico/>